

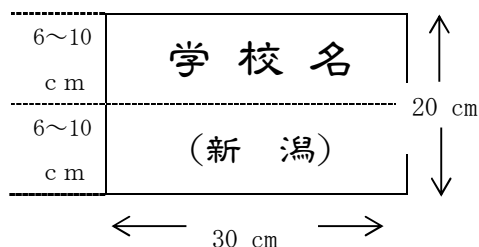
令和4年度 新潟県高等学校秋季地区体育大会
中越地区バドミントン大会実施要項

- 1 主 催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共 催 新潟県教育委員会 (公財)新潟県スポーツ協会 新潟県バドミントン協会 小千谷市教育委員会
長岡市教育委員会
- 3 主 管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 主 管 校 新潟県立小千谷高等学校 (会場校：新潟県立八海高等学校)
- 5 期 日 令和4年11月2日(水) ～ 11月4日(金)
- 6 会 場 男子(2日・3日) 長岡市市民体育館 長岡市学校町1-2-1 TEL (0258) 34-2700
女子(2日～4日)
および 男子(4日) 小千谷市総合体育館 小千谷市桜町 4915 TEL (0258) 83-0077
- 7 競技日程

第1日目 11月2日(水)	開 場 7時30分 監督会議 8時30分 競技開始 9時00分 競技終了 17時00分予定
第2日目 11月3日(木)	開 場 7時30分 競技開始 9時00分 競技終了 17時00分予定
第3日目 11月4日(金)	開 場 7時30分 競技開始 9時00分 競技終了 17時00分予定
- 8 競技種目 男・女別 学校対抗戦、個人対抗戦(単・複)、1年生(単)
- 9 競技規則 (1) 令和4年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
(2) 令和4年度(公財)日本バドミントン協会審査・検定合格器具ならびに第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 競技方法 (1) 各種目ともトーナメント方式とする。
3位決定戦は行わないが、ランク決定戦(学校対抗戦は4位まで個人対抗戦は8位まで)を行う。
1年生(単)はランク決定戦を行わない。(詳細は大会運営会議で協議する)
(2) 学校対抗戦は2複3単で行い、複1ー複2ー単1ー単2ー単3の順序で実施し3点先取とする。ただし、単1は複を兼ねることができない。進行状況により、コートを併用して行うことがある。
- 11 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
(3) 選手は、大会開催地区内の加盟校に在籍する生徒であること。
(4) 選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部(当該種目)の部員であること。
(5) 上記(4)に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、本連盟会長の承認を必要とする。
(6) 選手は、平成16年(2004)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(7) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り混成を認める。
(8) 統廃合校の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(9) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、本連盟会長の許可があればこの限りでない。
(10) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(11) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記(6)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
(12) 令和4年度(公財)日本バドミントン協会登録を完了していること。
(13) 参加者の安全を確保するため、主催者が定めた感染防止の措置を遵守できない参加者は、大会前・大会中に関わらず参加資格を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

- 12 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。
※但し、公立学校は、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であれば、新潟県または新潟市の規程に従うことを原則とする。
- 13 参加制限 (1) 学校対抗戦は各校男女1チームまでとする。チーム構成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は5～7名とする。(マネージャーは選手を兼ねられない。)監督、コーチはすべて校長が認める者とし、生徒は不可とする。
(2) 個人対抗戦は各校男女各5複5単までとし、単複兼ねてもよい。
(3) 1年生(単)は各校男女各2単までとし、個人対抗戦の単及び複に出場しない1年生のみとする。
- 14 申込方法 参加申込用紙(要校長印)を、期限までに申込先に送付すること。(封筒の表に「秋季地区バドミントン大会」と朱書)また、主管校の作業簡略化のため、原則として、所定の参加申込用エクセルファイルに必要事項を記入の上、申込先のe-mailアドレスへ参加申込用エクセルファイルを添付し、期限までに送信する。
(1) 申込先 〒947-0005 小千谷市旭町7番1号
新潟県立小千谷高等学校 小林 博明 宛
TEL (0258) 83-2262 FAX (0258) 82-0646
e-mail kobayashi.hiroaki-b@nein.ed.jp
(2) 申込の流れ ①参加申込用エクセルファイルは、新潟県高体連バドミントン専門部HPの“大会申込書”をクリックし、ダウンロードする。
②e-mailによる申込時に、件名は「秋地区申込」、添付ファイル名は学校名男女別(例「小千谷男」)とする。
③添付ファイルを印刷した用紙(参加申込書(要校長印))を送付する。
(3) 申込期限 令和4年10月12日(水) 必着のこと。申込期限が過ぎた学校は参加できない。
不参加の場合も、電話かe-mailにてその旨をご連絡ください。
(4) 「個人情報の公表に同意が得られない生徒」の該当者がいる場合は、生徒名簿(別紙様式)を参加申込書とともに送付する。
- 15 参加料 参加選手1人550円(高体連加盟校以外は、1人1,150円)を申込書と同封し上記の申込先に郵送するか、大会運営会議に持参する。
- 16 表彰 学校対抗戦、個人対抗戦とも3位(ベスト4)まで新潟県高等学校体育連盟より賞状を、優勝した選手には専門部より優勝杯(持ち回り)を授与する。
- 17 上位大会 第51回新潟県高等学校選抜バドミントン大会兼令和4年度第51回全国高等学校選抜バドミントン大会新潟県予選会に出場できるチーム・選手は下記の通りである。
学校対抗戦 ランク決定戦によるランク1位～4位
個人対抗戦 男子 ランク決定戦によるランク1位～5位
女子 ランク決定戦によるランク1位～5位
- 18 大会運営会議(抽選会)
期 日 令和4年10月19日(水) 10時00分～17時00分(終了予定)
会 場 新潟県立小千谷高等学校 会議室
議 題 専門部委員会報告・大会運営全般について・組み合わせについて・その他
参加制限 新型コロナウイルス感染防止の観点から各学校の参加顧問を原則1名とする。

- 19 服 装 上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については一部(公財)全国高体連バドミントン専門部申し合わせ事項を加える。文字列の大きさについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
【上段：学校名(やや大きく)、下段：都道府県名】
ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm、横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒色または濃紺色とする。(県名はなくてもよい。)



- 20 連絡事項
- (1) 参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒の全ての行動に対して責任を負うものとする。
 - (2) 参加生徒の競技中における疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。また、医師の診療に係る経費は個人負担とする。
 - (3) 参加校は試合用のシャトルを、学校対抗戦1チームにつき0.5ダース、個人対抗戦ダブルス1組につき2個、シングルス1人につき1個を、大会初日受付に納める。
 - (4) 救急病院

11/2～11/4	小千谷総合病院	小千谷市大字平沢新田111番地	TEL (0258) 81-1600
11/2	長岡赤十字病院	長岡市千秋2丁目297番地1	TEL (0258) 28-3600
11/3	長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041番地	TEL (0258) 35-3700
 - (5) 新型コロナウイルス感染予防対策については、別紙「様式1 感染防止基本計画書」に準ずる。
 - (6) 本大会は無観客での開催とする。

★ 感染拡大防止策について

*選手(マネージャーを含む)・引率顧問・大会役員・補助役員 対象

- 1) 参加資格 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
 - ア 体調が優れない。(例：発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限がなされ入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。
- 2) マスクの着用 競技を行っていないとき、会話をするときにはマスクを着用する。
- 3) 手洗い、アルコール等による手指消毒等による感染予防をする。
- 4) 他の参加者、大会関係者との距離の確保すること。(できるだけ2m以上)
- 5) 大きな声での応援(声援)や会話を禁止する。
- 6) 参加者把握のため、氏名・連絡先等の個人情報取得及び管理について。
 - ア 参加者の「大会当日チェックシート」(様式2)は引率者が毎日提出する。
 - イ 「体温・体調記録票」(様式3)は各顧問が保管(1ヶ月)し、必要が生じた場合は提出をする。